



# 子どもたちからお年寄りまで 安心して暮らしていける阿波市に

安倍政治によって、社会保障が切りすてられ、格差と貧困が広がっています。中野あつしは、みなさんとごいっしょに4つの提案の実現へ全力を尽くします。

提案/

## ① 国保・介護の負担軽減

- ・県下一高い国保税(※)の引き下げを求めます。
- ・介護保険料の引き下げを求めます。

※ 平成28年度 夫:世帯主45才、給与収入300万円、  
固定資産税4万円 妻:42才、給与収入103万円、  
固定資産税なし 子ども2人の場合

提案/

## ③ 地域経済を元気に

- ・農産物の価格保障、所得補償を求めます。  
農産物の地産地消の推進、農業後継者支援を充実させます。
- ・リフォーム助成制度の拡充、店舗リフォーム助成制度の創設を求めます。
- ・市の事業で合併浄化槽を整備させます。

提案/

## ② 子育て支援の充実

- ・保育料、給食費の無料化を求めます。
- ・保育の充実へ、保育所の臨時職員の処遇改善をはかります。
- ・学童保育の充実、待機児童をなくすことを求めます。

提案/

## ④ 地震に備えた防災対策

- ・木造住宅の耐震補強へ、補助の増額を求めます。
- ・橋梁の耐震補強を求めます。
- ・避難路、避難場所の確保を求めます。



草の根でも、議会でも  
安倍暴走政治を許さない

安倍政権は、モリカケ疑惑にフタをし、社会保障の削減や消費税増税、さらに憲法まで変えようとしています。

「教え子を戦場に送らない」  
を信条に

私は、「教え子を再び戦場に送らない」を信条に、子どもたちの教育をおこなってきました。憲法に「自衛隊」が書き込まれれば、海外で自由に武力行使ができるようになります。

「自衛隊員の教え子が戦場に送られる」事態を現実にはなりません。

私は、みなさんと力をあわせて、この流れにストップをかけるために、草の根の運動でも、議会でも先頭につれてがんばります。

## 中野あつしは3つの議員の仕事を実行します

- 毎議会質問し、市政をチェックし、市民の声を市政にとどけます
- 議会報告(ビラ)で、議会と市政をつつみかくさずお知らせします
- 地域の要望やくらしの相談に耳をかたむけ、解決のためにがんばります

